



与野西北小だより

5月号

令和7年4月30日

【学校教育目標】 ◇みんなと協力する子（徳育） ◇自分の力で考える子（知育）
◇心身ともに健康な子（体育） ◇人との関わりを大切にする子（響育）

【学校経営方針】 みんなでつくる みんなの与野西北小学校

【児童会スローガン】 せ・い・ほ・く だ・い・す・き
〔西北小学校50周年キャラクター〕
西北五十丸



与野西北小学校 Tel.853-0109 ホームページアドレス <http://yonoseihoku-e.saitama-city.ed.jp/>

学校は幸せになるための場所

校長 緒方 健二

新学期が始まり、1 か月が経過しました。新しい生活にも少し慣れてきたところだとは思いますが、慣れない環境でがんばった疲れが溜まる時期でもあります。明日から連休となりますので、大きく深呼吸をして、心と体をリフレッシュしてもらいたいと思います。

与野西北小学校の朝のあいさつの素晴らしさに、毎日感心しています。あいさつをしてもらうと、とても嬉しいです。おかげで、すぐに与野西北小学校のことが大好きになりました。この1か月で、与野西北小学校のいいところ（単純に学校のいいところも）をたくさん見つけたので、4月28日の講話朝会で、子どもたちに以下のお話をしました。一部紹介します。

発見！ 与野西北小学校のいいところ

<始業式で伝えたいいいところ>

○桜がきれい ○あいさつが素晴らしい ○富士山がきれいに見える

<西北小学校を歩き回って気付きたいいいところ>

○運動場が広い：思いっきり運動や遊びができる場所は、あまりありません。

○教室も広い：ゆったりと勉強ができます。（他の学校と比較して、広いような気がします。）

○トイレがきれい：新しいだけではなく、みんながきれいに使っているからとてもきれいです。

<当たり前だと思っているけれど・・・いいところ>

○図書室が2か所あって、たくさん本が読める。

○実験用の理科室、調理ができる家庭科室、運動ができる広い体育館がある。

○教室にはエアコンがあって、快適に勉強ができる。

○遠足や校外学習、宿泊学習、その他にも楽しい行事がたくさんある。

○一緒に勉強したり、活動したりする同じ年齢の仲間がたくさんいる。

○勉強やいろいろなことを教えてくれて、なんでも相談できる先生がたくさんいる。



伝えたかったことは、極論として「こんなにいい場所は他にはない！」ということです。学校には、素敵な場所、時間、仲間、機会、全てが揃っています。揃っているからこそ起きる問題もあります。楽しいことばかりではないかもしれませんが、それでも、子どもが、豊かに成長するために必要なものが揃っています。

「学校は幸せになるための場所」という言葉を見聞きしたことがあります。学校は、＜今、楽しいと思える場所＞であり、＜将来のために準備をする場所＞であってほしいと思います。この素晴らしい小学校で過ごす、かけがえのない時間を大切にもらいたいと考えています。